



司書だより

H29. 6. 8
天草中学校
学校司書 伊形千尋

校長先生より、コメントをいただきました

校長先生の寄贈本コーナーはもう見ましたか？本だけでなく、今回はコメントもいただきました！

『読書は心の栄養』。まさにそうだと思います。

読書の魅力は、古今東西1000年も10000年も前に亡くなった人たちとの会話ができること。これって時間を飛び越え、死者と会話するということです。それが読書。また、ヨーロッパでもアフリカの人とでも、言語が違って、心の会話ができる。(翻訳があるからね)それが読書。これって空間を飛び越えるということです。まさに魔術でしょう。さらに、男も女も生まれも育ちも関係ない。本を手にとれば誰もが平等に学ぶことができます。時として異世界の住人ともなれるわけです。それが読書です。

1000年以上前に編纂された万葉集では貴族や皇族も農民や防人(さきもり)も和歌の前では平等でした。読むと、その頃の人々も恋をしたり、小さなことでよくよく悩んだり、家族を慈しむ姿などがわかり、私たちと同じ日々の生活の喜怒哀楽が伝わってきて微笑ましくもなります。

15世紀のグーテンベルクの印刷機(なんと天草にあります)が、何で火薬、羅針盤と並んで世界の3大発明なんだろう。火薬は破壊力、攻撃力につながり、大航海時代当時の冒険に必須。羅針盤がなくては航海そのものができません。でも印刷機がなんで？

世界の三大発明??と考えたことはありませんか。実は、本をたくさん出版できる印刷機の発明は文明を飛躍的に進歩させました。人類の歴史を大きく変えたのは三大発明の中でも印刷機の発明だったのです。『つばき』第7号にも書きましたが、読書は古今東西の人たちと心の交流ができる魔術のようなものなのです。

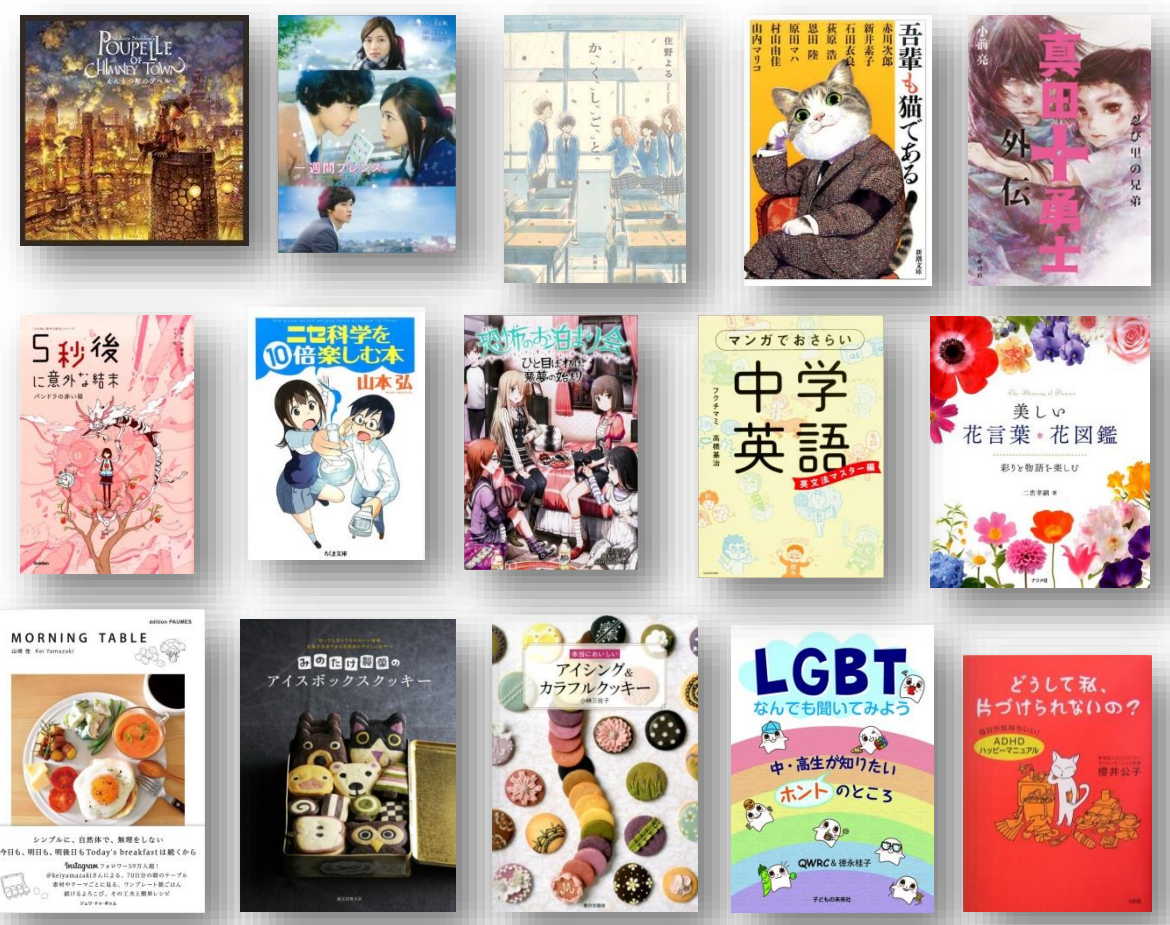
皆さん、たくさん本に親しみましょう。



5月 貸出冊数

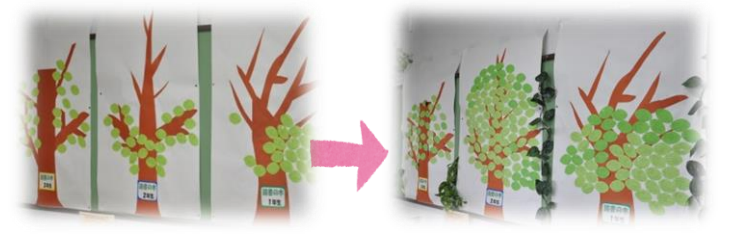
	図書室	いるか号	5月合計	1人平均	累計	目標冊数	達成率
1年生	195冊	24冊	219冊	11.5冊	363冊	1,641冊	22%
2年生	215冊	12冊	227冊	8.4冊	420冊	1,728冊	24%
3年生	108冊	82冊	190冊	7.0冊	267冊	947冊	28%
全体	518冊	118冊	636冊	8.7冊	1,050冊	4,316冊	24%

新刊が入りました！ お待たせしました！ 新刊の一部を紹介します♪



読書の木、順調に成長しています！

取組を始めて約2ヶ月、こんなに葉っぱが増えました。皆さんの本の紹介、いつも楽しみにしています！今後も、この調子で育てていきましょう♪



7月の移動図書館

- 7月6日(木)
- 時間 13:20~13:40
- ※6月に借りた本を必ず持ってきて下さい！

蔵書点検により休館

- 6月26日(月)~7月4日(火)
- ・中央図書館
- ・河浦図書館
- ・牛深図書館
- ・御所浦図書館
- ★蔵書点検のため、この期間はカウンターでの貸出、返却ができません。

